

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | 交付金事業者名又は 間接交付金事業者名 | 交付金事業に 要した経費 | 交付金充当額 | 備考 |
|----|---------|----------|------------------------|-----------------|---------|----|
| 1 | 地域活性化措置 | 母子保健対策事業 | 石狩市 | 1,212,300 | 100,000 | |

II. 事業評価個表

| 番号 | 措置名 | 交付金事業の名称 | |
|------------------------|---------|---|--|
| 1 | 地域活性化措置 | 母子保健対策事業 | |
| 交付金事業者名又は間接交付金事業者名 | | 石狩市 | |
| 交付金事業実施場所 | | 石狩市花川北6条 | |
| 交付金事業の概要 | | 本事業を円滑に遂行するため、本交付金を活用し、子どもの健やかな育ちや発達を支援するとともに、保護者が気持ちにゆとりを持って育児するための環境整備を行います。(総合保健福祉センターに勤務する保健推進課の保健師4名の人件費1か月分) | |
| 総事業費 | | 1,212,300 | 交付金充当額 うち文部科学省分 100,000 うち経済産業省分 100,000 |
| 交付金事業の成果目標 | | 当市では、本事業で実施する乳幼児健診を「子ども・子育て支援事業計画」に位置づけており、子の心身の発育・発達の確認、疾病の早期発見、個々の保護者に対応した育児支援を行うことを目的としています。そのため、本交付金を活用し、本事業を中心に養育支援や療育、個別支援へとつながるきっかけをつくることや、医療機関やこども相談センター等の関係機関と連携をすることにより、包括的な支援を行うとともに、保健福祉の向上を図ります。 | |
| 交付金事業の成果指標 | | 保健福祉の向上を図るため、総合保健福祉センターに勤務する保健師4名を確保し、本事業を円滑に遂行できるよう努めます。 | |
| 交付金事業の成果及び評価 | | 本交付金の活用により、平成29年9月の1か月間において、総合保健福祉センターに勤務する保健推進課の保健師4名を確保し、事業を円滑に実施することで、子ども及び保護者への支援を行うことができました。また、これまで健診の受診率が比較的低かった3歳児健診の受診率が上昇するなどの成果も表れています。今後も引き続き、健診その他支援を積極的に行い、市民への福祉の向上を図っていく予定です。 | |
| 交付金事業の契約の概要 | | | |
| | 契約の目的 | 契約の方法 | 契約の相手方 |
| | 人件費 | 雇用 | 保健師4名 |
| | | | 1,212,300 |
| 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無 | | | |
| 無 | | | |
| 交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 | | 平成33年度 | |

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。